

✧ カリブ防衛マスター・プラン (サン・ファン要塞内展示室)

1586年、スペイン国王フェリーペ II 世は、それまでの外国によるスペイン財宝運搬船やスペイン支配の都市に対する度重なる攻撃に業を煮やしていた。そこでファン・デ・テハーダ元帥と若き軍事技術者の**パウティスタ・アントネリ**を派遣して、カリブ海 10カ所の重要拠点の防衛マスター・プランを立案させた。カルタヘーナ・デ・インディアス、パナマ、チャグレ、ポルトベロ、ハバナ、サント・ドミンゴ、サン・ファン、サンタ・マルタ、フロリダ、ベラクルスである。要塞技師一家**ファン・パウティスタ**の弟である。その後、彼は息子の**ファン・パウティスタ**と甥の**クルトバル・ローダ**と共にカリブの防衛に生涯を捧げた。

